

# 佐保会兵庫県支部だより

## 第18号

佐保会兵庫県支部事務局 神戸市東灘区魚崎北町4-15-14-707  
〒658 TEL 078-451-0654

花



「秋苑」吉田俊子（S22・文）

### 女性の時代

大山明美（S31・理数）

がむしゃらに走り続けた三八年間の教師生活、やっとゴールのテープを切ることが出来ました。それは娘から妻、母そして姑へ、女の一生との裏表でもありました。男女雇用機会均等法が成立し、結婚しない女性や結婚しても子供を生まない女性が増えています。また、昼間の喫茶店やレストランが主婦で繁盛していると聞きます。そこに解放された女性の勢いを感じます。三八年前には夢想だにできませんでした。しかし現実の片方では現在も不況の煽りで女子大生の就職難が深刻になっています。本当に女性は解放され、男女共生の世の中になってきたのでしょうか。「女の自立は男の自立につながる」とは、どこかで聞いた言葉ですが、女は本当に自立でききたのでしょうか。「女性は男女平等を説うが、責任を持つ場面から逃げようとするのは卑怯ではないのか。管理職は、学校では最も責任のある仕事だ。それを避けて通つている間は平等を口にする資格はない。私が管理職登用の受験を迷っていた時、男性先輩が諭してくれた言葉でした。外国人女性教師がある時、校長の私に厳しい言葉で進言をしてくれました。「何人かの女性教師は、会話の中身が自分の子供や家庭の事ばかりで、現場の教育や生徒の話が全然出てこない。その様な女性は教師の仕事をするべきではない。やめてもらうべきだ。女性の働きやすい条件が徐々に整備されつつある一方で、女の甘えが女の足を引っ張っている現象は無いかどうか。かつて多くの先輩が、育児休暇もなく、セクハラの嵐は当然の風潮の中で、黙々とキャリアウーマンの道筋を切り開いて下さいました。その道は、決して平坦なものでは無かつた筈です。その恩恵に預かりながら私も、やつとここまで辿り着きました。

様々な方から賜った温かい励まし、ご支援、ご協力、多くの素晴らしい方々との出会い、生徒たちと共に感動の日々、今、この三八年間の教師生活は、私にとってかけがえのない大切な財産となっています。これから残りの人生は、習得した財産の一つ「カウンセリング」を生かして、社会のために還元していきたいと考えています。女の自立が揺らぎなく、心豊かな共生の世の中になることを祈りつつ。

# 佐保の絆

神戸ハーバーランド  
ホテルニューオータニで  
なごやかに



## お洒落なホテルでうきうきと

去る6月26日、爽やかな初夏の日曜日、本年度の支部総会が、神戸ハーバーランドのホテルニューオータニで、会員77名の参加のもと盛大に催されました。

スムーズな議事の進行の中、新入会員による堂々とした挨拶や各方面でご活躍中の会員の明快なスピーチなど、盛りだくさんの意義深い総会になりました。

その後母校の西村一朗先生より「これから住まい」についてのご講演を戴き、引き続き和やかに昼食会が行われました。 山本恵子(S53・家生)

## 決議事項

事務局の仕事の分散化を計るため、及び、一人でも多くの方に会の運営に参加して頂くために、次のことが提案され満場一致で可決されました。皆様の御協力をお願いします。

### ①支部だより編集

兵庫県東部から西部へ地区別の当番制とし、各地区リーダーが地区内で編集委員を選任することとする。(川西市→宝塚市→伊丹市→尼崎市→西宮市→芦屋市→東灘区→灘区→中央・兵庫・長田区→須磨区→垂水区→北区→西区→東播→西播)

### ②会報発送方法

佐保会報、支部だより、名簿等の封入発送作業を、各地区毎で分担する。

### ③支部事務局選任

事務局は卒業年次順に任期2年間の担当とする。

(例えば、卒後30・29年に当たる方)

## プログラム

1. 開会のことば
2. 支部長挨拶
3. 新入会員紹介－自己紹介－
4. 議長選出
5. 議 事
  - (1) 5年度支部事業報告
  - (2) 5年度会計報告
  - (3) 5年度会計監査報告
  - (4) 6年度事業計画(案)
  - (5) 6年度会計予算(案)
  - (6) その他(検討・確認事項)
6. 記念品贈呈
  - (1) 卒寿のお祝
  - (2) 卒後55年のお祝
7. 講 演
 

「これからの住いについて考える」

奈良女子大学 生活環境学部  
人間環境学科教授 西村 一朗 先生
8. 会 食 (洋食正餐)
9. 各部報告 (5年度)
  - (1) 本部報告
  - (2) 佐保短大報告
  - (3) 大学婦人協会報告
  - (4) 佐保婦人学級報告
  - (5) 若草活動報告
  - (6) 支部だより編集委員紹介
10. 閉会のことば



♪春日の山に出づる日の月

平成6年度  
佐保会兵庫県支部総会開かる  
6月26日(日)

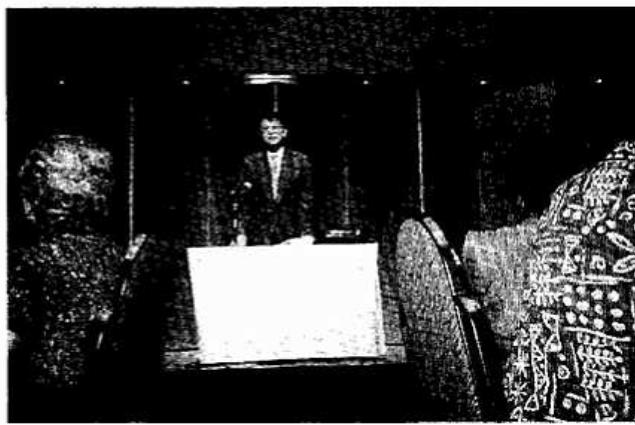
# 花ひらく

## 一講演一

「これからの住まいについて考える」

生活環境学部人間環境学科教授

西村一朗先生



先生には「これからの住まい」と云う事についてのお話でした。住まいと一口に云っても一筋縄では捉えきれない面を持っている。それは「大邸宅」なのか、「庶民住宅」なのか、「都市住宅」か「農漁村」なのか、或は「庭付戸建」か「集合住宅」か等イメージする住まいによって全然違った有様が考えられる。しかし将来確実に変化していくだろうと思われるものがある。第一は「高齢化」第二は「余暇化」第三は「環境保全」地球環境を保全しつつ生活しなければ人類に未来はなくなりつつあるのではなかろうか。高齢化を考慮して部屋の中の段差をなくする。安全の為に電磁力の調理器などを利用する等、しかし、ボタン一つで窓がしまる、室温の調節等何でも人工的に便利にする事ばかりを考えるのはよくない。「楽しみ」を重んじ人間しかやらない、人を招き入れると云う事も考えるべきではなかろうか。又ビデオでは理想的な住まいのモデルを見せていただいたりしながらの一時間でした。私達が毎日お世話になっている住まいと云うものに対して、色々な面から見て認識する事が大切であると云う事を教えていただきました。

廣瀬周子(S29・家被)

## お慶び

卒寿のお祝い

勝山 静 (T12・保) 関口ふみ (T13・臨教)

藤川しづ (T13・臨理) 志方匡子 (T13・臨理)

山根 英 (T14・家)

卒後55年のお祝い (S14年卒)

北川秋子 (理) 大倉澄江 (家) 竹内みづほ (家)

高田あや子 (家) 藤井園江 (保) 陸井明子 (保)

## 初めまして

村田 亜紀 (H6・文国)

初めまして、この春無事に、文学部国語国文学科を卒業し、晴れて皆様に仲間入りさせていただくことになりました、村田亜紀と申します。



賢明女子学院中学校、高等学校そして奈良女子大学と、十年間の女子校生活にピリオドを打ち、現在は、ほぼ男子校と言える近畿大学附属中学校で非常勤講師として、週3日国語を教えております。

さて、私が通っていた賢明女子学院は、佐保会賢明支部とも言える所でした。と言いますのも、校長先生を始め、家庭科、日本史、英語、国語と実に5人の先生方が奈良女子大学出身だったので

す。特に、高校3年間お世話になった国語の先生に、多大な影響を受け、奈良女子大学へ進み、中でも国語国文学科を選び、そして教師という道を選びました。

この度の総会では、様々な御職業、又幅広い世代の先輩方と出逢え、お話を拝聴できたことを大変うれしく思っております。またこの様な機会がございましたら、是非参加させていただきたいと思いますので、その折にはよろしくお願い致します。

# より



皆様の御協力のおかげで上のように決まりました。御応募どうもありがとうございました。『ふれあって、伸びあって』をテーマにチャレンジしていきましょう。

高尾知佐子(S.57・文修社)

総会終了後、約三十名がテープルを囲み、第二回「若草」定例会が開催されました。

二年目を迎えた若草の活動の充実を目指し、運営委員の都筑久美子氏より問題提起がなされ、アンケート用紙が配られました。

求職、縁談、育児、塾等々、情報を探している会員は少なく、

事実、非常勤講師（高校）の仲介が若草によって行われた例も紹介されました。若草が情報交換の場として活用され、会員のニーズを満たしていくには、一つでも多く会員間関係者で出場頂ける方は是非御一報を。

活動基金捻出のため、今回有志によるバザーが開催されました。バザーは三年に一度を目標とし、今後はチャリティーコンサートに力を点を置こうということでした。

会員間関係者で出場頂ける方は、

## 若草総会レポート



### 「若草」のシンボルマーク決定！

皆様の御協力のおかげで上のように決まりました。御応募どうもありがとうございました。『ふれあって、伸びあって』をテーマにチャレンジしていきましょう。

#### ☆イベント情報

### 1995若草新春コンサート

フルート：吉岡美恵子（S.27卒吉岡美智子ご令嬢）  
ピアノ伴奏：田中靖子（S.37卒鈴木久子ご令嬢）  
ピアノ独奏：長岡紫（S.34卒長岡三佐子ご令嬢）

（日） 1995年1月14日（土）  
（時） 午後1時30分 開場  
          午後2時00分 開演  
（場所） 兵庫県民小劇場にて  
          （地下鉄県庁前下車すぐ）  
（入場料） 1000円

プロの演奏家として活躍中の方々によるフルート・ピアノのポピュラーな名曲の数々。他のコンサートでは味わえない内容。ご家族、お友達お誘いあわせてお越しください。

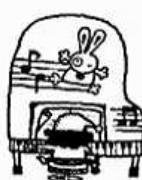
\*出来るだけ前売券のご購入をお願いします。



▲バザーではご協力頂き有難うございました。  
収益金は若草基金に入れさせて頂きました。

#### ●コンサートの申し込み問い合わせ

（運営委員） 都筑久美子（☎078-792-6847）  
                 寺田翠（☎078-731-6753）  
                 鈴木久子（☎06-491-9481）  
                 射延瑞枝（☎0794-84-1998）  
各地区リーダー



# 若草だ

## 皆様の御参加を

若草も二年目を迎えることになりました。よりよい活動をめざしてのアンケート結果は次の通りです。支部総会後のお話が充分にきけなくて皆様のお話が充分にきけなかつたので十二月にはどうか出席して下さい。このアンケートについてや運営委員の選出方法なども話し合いましょう。

この度は運営委員を引き受けることになりましたが、考えの異なる人が交代でやればその年の特色が出ていいのではないかと自分なりに思っています。

青春時代のひとときを奈良で過ごした、という小さな共通点をご縁に人との出会いを大切にし、小

さな幸せを拡げていませんか。とりあえず参加してみましょう。

皆さんを"です。今年の目標は"わが町に若草の



若草の活動報告と行事予定	
年・月・日	内 容
'94 7・9(土)	六甲高山植物園
9・16(金)	手作りの会(新しい作品を考える)
10・6(木)	三木市を訪ねて
11・8(火)	手作りの会 (三宮勤労会館10:00~12:00)
12・6(火)	茶話会(離宮公園・山陽電車月見山駅改札口10:00集合)
'95 1・14(土)	新春コンサート (県民小劇場14:00~16:00)
2・14(火)	手作りの会 (三宮勤労会館10:00~12:00)
3・14(火)	大阪鶴見緑地(JR大阪駅環状線ホーム中央付近10:30集合)
4・11(火)	奈良・白毫寺、新薬師寺、志賀直哉邸、入江泰吉写真館 (近鉄奈良駅前噴水11:00集合)
5・9(火)	東灘の歴史散歩(浜街道と古い酒蔵)
6・13(火)	手作りの会 (三宮勤労会館10:00~12:00)

## 第2回若草定例会でのアンケート結果(26名)

- 若草だよりを読まれましたか。  
はい(25) 無回答(1)

- どのような行事に参加したいですか。

- ①史跡めぐり ②ウォーキング、グルメ  
③手作りの会、ボランティア ④読書会  
⑤音楽会 ⑥その他(新年会)の順でした。

- 参加しやすいのは何曜日ですか。

- 平日(13) 土曜(7うち午後2)  
日曜(7) 無回答(1)

- 年代は。  
50代(14) 40代(9)  
30代(2) 20代(1)

- 住所は。神戸(15) 伊丹(3) 明石(2)  
姫路(2)  
芦屋・宝塚・尼崎・三木(各1)

- 仕事。パートタイム(10)  
フルタイム(10) 専業主婦(9)

- 希望を書いて下さい。

- 2~3か月前に予定がわかるように  
○社会的な建設的なものを  
○組織の充実 ○本音で語りあう会  
○子供連れで参加できるように  
○同人誌 ○情報交換の拠点

- 参加しやすい会 ○学習や趣味の講習  
○リサイクル ○ボランティア

若草の定例会に出席されなかった人が多く残念でした。又時間が少なくて皆様のお話が充分に聞けなかったので、12月にはどうか出席して下さい。このアンケートについてや運営委員の選出方法なども話し合いましょう。

(運営委員) 射延瑞枝・鈴木久子  
都筑久美子・寺田翠

「県立生活科学研究所」から

所長 酒居淑子(S42・家住)

今年も、わが国では世界一の長寿を実現し、社会の高齢化が進行中だ。市場にあふれる多くの商品は、高齢者の実情に配慮して製品開発がされているのだろうか。県立生活科学研究所では、三年間にわたり調査研究を進めてきた。

電気掃除機は、「じゅうたんを掃除するのに重くて動かしにくい」といった不満が多い。「じゅうたんの掃除で心拍数の増加率を測定した。高齢の女性モニターの半数が、八機種のうち二機種で許容限度を超えて、心臓に大きな負担になった。最近の掃除機は吸引力アップのため、ブラシの摩擦抵抗が大きくなっているのだが、アンケート調査では、「吸引力」よりも「手入れのしやすさ」や「軽さ」を求める声が高かつた。体力に合った掃除機を選べるよう、摩擦抵抗値を表示したり、買う前に試す場を設けたりすることが重要である。高齢者にやさしい商品は誰にも使いやすい商品となる、この点を業界へ要望している。このほか、電話機、履き物など九品目について選ぶポイントを冊子にまとめている。

希望者はどうぞご連絡を!

# 人生を彩る私の趣味

眞っ白い洋服に身を包んだ麗人の胸元を飾る一個の真珠のブローチ

のように、或いは暮れ残る垣根に花開く一輪の夕顔のように、趣味は私たちの人生を輝かせてくれます。また子育てにも似て、私たちは長い時間をかけて趣味を慈しみ育てます。孤独に苦労してきたのに、同じ好の仲間を見付けた時の嬉しさ、みどりこの寝顔に浮かぶ微笑を見つめる時のように、仲間といふと日常の生活の中でさざくれだつた心が和みます。趣味が高じて仕事になってしまつた人や、周囲泣かせの道楽になつてしまつた人もあるかも知れません。しかしどれもこれも本人にとっては大事な子供、大切なダイヤモンドです。支部便り18号では、やはや趣味とはいえない程に見事に育つた会員の皆様の趣味の数々、その大切な宝物について特集しました。 吉江順子(S35・文社)

## 組み紐

小田清子(S10・家)

私は今から約十年前に、娘から年とつてお嫁さんいじめをしてはいけないから、何かしらと云われました。それで丁度近くの区民センターで組紐をしていると聞き、一度見に行きました。そこで自分にも出来ると思いはじめました。

年とつての手習い、若い人にはついて行けません。でも年寄はそれなりにゆっくりとすればいいの

だと思い、自分なりにし帶〆は娘や孫達に作つてやりました。そのうち時代がかわって、帶〆だけでなくベルト、ネックレス、ブローチ等も作り、楽しい日を過しております。

夕顔の寝顔に浮かぶ微笑を見つめる時のように、仲間といふと日常の生活の中でさざくれだつた心が和みます。趣味が高じて仕事になつてしまつた人や、周囲泣かせの道

樂になつてしまつた人もあるかも知れません。しかしどれもこれも本人にとっては大事な子供、大切なダイヤモンドです。支部便り18号では、やはや趣味とはいえない程に見事に育つた会員の皆様の趣味の数々、その大切な宝物について特集しました。 吉江順子(S35・文社)

## 楽しい ティーパーティー

滝内久美子(S40・文教)

紅茶好きの英國では、盛んにアフタヌーンティーが開かれるようです。最近では、この

おしゃれなティータイムが、家庭での気楽な社交の場として、日本でも流行しつつあります。私もテーブルセッティングを習い初めて6年。忙中閑有りで、友人ととのひとときを楽しんでいます。

家を丹念に掃除し、お花を生けお気に入りのカップ＆ソーサー、カトラリー、ファイギニアをセレクトします。BGMを選び、ケーキ

を盛りつけます。ポットにたっぷりの紅茶を用意し、エプロンをかけかえて待つていると、"ピンポン"お客様のお越しです。すべてを用意してお客様と共に席につき、楽しいおしゃべりを楽しめます。

テーブルの上のものすべてが話題を広げるきっかけとなります。家族や友人との楽しいひとときが私の明日への糧となっています。

## 遠 街

松原 誌子(S36・文社/S52・文英)

惻惻とひた打つ脈の確かさを不意に夕べはせつなさとして吾が論理の欠落の部分が肩の上にふうわりとした夕月のぼる散華の遺書朗読するテレビにかかるはらず息子のピアノ「イエスタディ」を繰り返しゐる

杉の樹林幾つか過ぎて突然に放埒のやうな街が遠見ゆ遠街の夜の灯寂しめば夢のうつつが恋しくてならぬ

青豆は莢より彈け野莓は酸ゆき粒なすわが掌よ生めよ  
海辺の町ばかりを歩きし旅のにはひその夜海の女生れしむ  
夜の道に梶子ほのか明るかりポケットに温き封筒触る



## ゴルフの事

乾登美子（S36・文社）

ゴルフの良い所は完全にマイペースで出来る事。テニスのように相手に合わせる事がない。自分自身との対決のようなものだ。ゴルフを始めたのは十三年前だが、車に乗つてばかりで歩かないのはいいと思つたのと、夫との共通の趣味を一つ持つていたほうが良いのではということであつた。

ゴルフの効用は色々あるが、知らない世界の人達と幅広くおつきあいができる、沢山のボーカーフレンズが出来る。ゴルフはその人をよく映しだす。日常では見られないその人の可愛らしさや、時には嫌らしさがプレーの中で如実に出てしまう。ゴルフ仲間の女性の最高齢者は八十四才。この方は六十才から始めたのだが、今でも自分で車を運転してゴルフ場まで来られ、百三十を超えない程度でラウンドし、お風呂に入つてキチンと下着もつけ、イヤリングなどもさりげなくつけ、これが楽しみなのよねと言つてビールを一杯美味しく飲んでまた自分で運転してお帰りになる。彼女は、われわれゴルフ仲間に「希望の星」と言

われているが、私が、あの年に成るのにはまだ二十八年もあると思うと嬉しくなる。

## シンプルが好き

向山安子（S35・家作）

すべてにおいてシンプルが好き。特に、シンプルな洋服が着たい。

——これだけの動機で、結婚して以来、既製服を買った事がなくて、娘と私の洋服を作つて來ました。

最も好きな色は?と聞かれたら、白とピンクと紺、それは、夫のつとめる会社の布で私が作った、娘のためのウエディング・ドレスの

## 妙高高原にて

日下初子（T15・文）

西窓は妙高の秀に向ひたれ 時じくに湧く雲がくれつ  
北窓の沢の瀬音はくぐもりて かすかなるかな杉の根元に

杉木立の限る流れの向つ丘 なぞえゆるらに木草茂りたる

火を噴きてたけり狂ひしこの丘の 形定めしはそもいつの日ぞ

火災流が森を焼き尽し岩を割りし そのいにしへは知らじ小鳥よ

山ひだに湧きあふれたる熱き湯は 夜ふけの宿も訪ひて去りけらし

ななかまど色づく日日のひと夏の 高原の宿は霧深うして

金色の三日月今や山のはに かからんとして星天に満つ  
星あまた鈴ふる如し何ぞわれ こころほうけて眠らんものぞ  
やがてわが死なんざる日も変るまじ 高原の樹々よ流るる雲よ

白、お色直しのピンク、式に出席したレースの紺だからです。

今夏、結婚して3年になる娘の

出産の手伝いにロンドンへ行った所、私の作ったたくさんの洋服を作った際の会話も思い出して、洋服を作つていて、良かつたかな。

と思ひました。これからは、数も少なくして（出来れば、3枚位）

着やすい、余分なものをそぎ落とした洋服と共に、温かい心だけは大切にして、すべてにおいて、シ

ンプルに、過して生きたいと思つています。

四季を彩る植物たちはみな優しい姿で私を励まし、伝統的和紙はすばらしい機能と美しさで未熟な絵を助けてくれる。

宝塚へ移り住んで五年、その自然の豊かさは平凡な日常に大きな安らぎとはり絵への情熱を与えてくれ、幸福を感じる毎日である。



## 表紙絵(秋苑)によせて

吉田俊子（S22・文）

人の運命が予測できないのと同様に、趣味を持つ機会も偶然に訪れるものだと私は思う。六十路を迎えた頃、高齢の姑の介護の為に在宅の時間が多くなつた私は、ふとした機会から植物を写生して和紙のはり絵を作ることに興味を持つようになつた。

四季を彩る植物たちはみな優しい姿で私を励まし、伝統的和紙はすばらしい機能と美しさで未熟な絵を助けてくれる。

## 我が町 宝塚

宝塚は、大正から昭和初期にかけて、温泉、歌劇、ダンスホールと、モダン文化の最先端にありました。そのせいか、宝塚という「はなやかな音楽の街」というイメージを持っておられる方が多いと思いますが、宝塚はもっと多様な顔を持つています。

江戸時代、宿場町として栄えた小浜地区、庶民の信仰を集める清荒神、中山寺、植木産業の盛んな山本、市の $\frac{2}{3}$ を占める自然豊かな西谷地区と、魅力一杯です。今年は、市制四十年を迎え、ターミナルの再開発もすすみ、十万都市として発展しつつあります。

滝内久美子(S40・文教)

## 小浜宿

中島恵美子(S50・理物)

西歴百年、武庫の海が深く入り込んだ小さな浜であった小浜には上古より人が住みつき文化が早くから発達していました。又、水上交通の発着地として人の往来があり、河口の要津がありました。また、この地は、西宮、伊丹、

尼崎さらに京、伏見からの道筋で三田方面へと通じる交通の要衝でもありました。

室町時代に、毫摂寺を建立し、「内町」と共通しています。

町筋は、かぎの手になつていて敵が攻めてきた時、一度に通り抜けできぬ様、また、かくれてもすぐ見つからず反撃したり、逃げたりできる為です。

町の三方の出入口には門があり

道標が多く町の内外に残っています。町内には、虫こ窓や格子を持つ家が数軒残つており、常夜燈もあります。

「首地蔵」も一見の価値があります。

昔、近江国の琵琶湖からお地蔵さんの首が流れ、

参りは絶えないそうです。



## 冬花庵 —橋本関雪別邸—

吉田俊子(S22・文)

明治から昭和の初めにかけて活躍し、京都画壇の中心的存在となつた日本画家、橋本関雪の別邸「冬花庵」は宝塚市の売布三丁目にあり、昨年より春秋二回（五月・十一月）一般公開されています。

この邸の面積は約三千坪に及び

市内でもまれな広大で閑静な庭園と言われ、廻遊式の起伏に富んだ

園内には画伯の住居のほかに、各種の文化遺産が趣深く配置され訪れる人たちを楽しませてくれます。

なかでも木造三重塔は、伊賀上野の淨瑠璃寺にあつたものとされる人たちは楽しんでくれます。

なかでも木造三重塔は、伊賀上野の淨瑠璃寺にあつたものとされおり、また梵鐘は文安三年銘（一四四六）のもので慶長以前の名鐘として著名であります。一方、

員会へ。



北の山側に茶室及び栗御殿と園庭を構え、それらを中心とし、石造美術品が散在しますが、その数は凡そ百三十点、製作年代も鎌倉期から江戸期に至る各時代といふように種類も豊富です。

石造美術の中では、十三重塔・宝塔・宝篋印塔・板碑・五輪塔・笠塔婆・石仏・石鳥居・石燈籠など、非常に興味深い作品群です。

橋本関雪の本宅は、京都市左京区の大文字山を借景とした庭園

「白沙村莊」で、この方が世に知られていますが、「冬花庵」はこれよ

り面積も広く、独自の趣があります。園内に楓の木が多いこともあり、秋の紅葉の頃は古美術に深紅の彩りも一段と美しく感じられます。阪急宝塚線売布駅下車北西へ

## はなしの広場

### 『女ざかり』の不満

荒井とみよ (S36・文部省)

丸谷才一の『女ざかり』がよく売れているという。読者の中に果たして女ざかりの人たちはいるのだろうか。それが映画化されるという。主演が吉永小百合と聞くとなるほどと思う。以前に外国人から日本を代表する女優は誰かと尋ねられて、ふとためらうものがあつた。通り相場では吉永小百合といふべきだったのだろう。伏し目がちの目差し、のみ込むような発声、控え目な物腰、などをとつても、生きて主張する存在としての輝きがない。日本の女の代表にはもっと毅然として外国からの視線をはねかえしてほしい。美しさを堂々と主張してほしいではないか。

『女ざかり』の主人公は、美貌と才能で可能な限りの社会的地位を手に入れている。たとえ窮地に立つても泥を浴びることはない。血縁関係や知人の有力者たちが支援してくれて実にスマートに脱出する。離婚して一人娘と母との三

人暮らしである。愛人がいて時々ホテルでデートをする。つまり現代の女が欲しているものはすべて手に入れて、欲しくないものはひとつも持たずに済んでいる。「こんなに都合よくはいきませんよ」というのが、最後の頁を閉じたときの感想だった。

私もかつて「女ざかりだねえ」といわれたことがある。子供がまだ小さくて仕事にも家事にも追われ続けていた。働いてもくたびれるというようなことがなかつた。

同居の母が歎息して嘆いたのだった。私はたいそう不服であつた。こんな慌しい生活が女ざかりであつてはたまらない。いつかもつと優雅な日が訪れて、私は女ざかりになるにちがいないと。しかし正直いのは母の方だった。今、優雅とはいえないが、静かな日は來た。

けれども私は盛りなんてとつくな過ぎていた。桜の花だって自身で盛りを知らないにちがいないと私は慰めるように自分にいい聞かせる。

吉永小百合の「キューポラのある街」を観たのは、奈良のもとストリップ劇場だったという映画館である。キラキラと挑むような眼をした少女だった。その映画館は

今跡形もない。『女ざかり』の主演女優に作用している日本の風土は、私たちにはどう働いているのだろう。

### 四寮三舍の同窓会

山村紀美子 (S34・家政)

かつて四寮三舍に在籍した人々が、今春、三十五年ぶりに一同に会した。とても懐かしく嬉しかつた。風の便りにふつと聞いた寮の旧友の身辺の事が気になり、昨秋私はその友に手紙を出した。若い時にはお互に転居が続き、音信が途絶えていたが私の一通の手紙が発端となり、兎に角『顔を見て話がしたい』と云うただそれ丈の望みが今回の会へと話が飛躍してしまい、みんなの消息をたずね会うことになった。



時間があると云うだけなのにと思いつゝ当日、十二名が参集した。当時の寮での逸話やもう時効になつたいたずら話も飛び出し、夜の更けるのも忘れて語り合つた。翌日は一日、たっぷり古都の散策を楽しんだ。再会を約束し欠席した人達にも次回には会える楽しみを残す会となつた。

一口に三十五年と云つても各々がとても重い歴史を背負つて生きて来た事を思う時、みんな精一杯頑張つていてのだと励まされ、勇気づけられる二日間だった。幸いにも当時の旧友全員はみんな健康で活躍している人ばかりでこんな嬉しい事はない。



# 婦人学級

佐保婦人学級に  
参加して

吉江順子（S35・文社）

四月十九日、雲一つ無い快晴の舞子ビラで、今年度の佐保婦人学級の開講式が行われました。西明石行きのJRの電車の中で、前の座席の二人の老婦人が、まるで女学生のように睦まじく、活き活きと話しながら、政治の話、趣味の話など、楽しい語らいの中で教えられることがたくさんありました。健康を祝して乾杯。お弁当を頂きながら、坪根ミキ様が開会の挨拶を、支部長の故津野貞子様が今年度の活動方針を述べられました。舞子タワーの上から眺めました。舞子タワーの上から眺める明石海峡大橋は、遠くのほうで艶にかすみ、泡立つ波は水鳥のように橋桁に戻れ、船はゆつたりと海上を行き交い、まるで夢を見ていました。

私は、小学生の遠足の時のような華やいで楽しげな皆様方の笑顔を思い浮かべながら、久し振りに心を温めて帰りました。

## 大学婦人協会（JAUW）について

どのような会ですか

高等教育を受けた女性の力を結集して、女子教育の推進と女性の地位の向上をはかり、国際理解と親善に尽くすことを目的とする会です。

会員数、約二、二〇〇名、支部数32、兵庫県には神戸支部があります。

いつ頃できたのですか

一九四六年、東京女高師、奈良女高師など八つの女子専門学校の

卒業生有志によって会が作られ、一九五四年には国際大学婦人連盟（JFWU）に加盟しました。

どんな活動をしているのですか

主な活動は次の三つです。①文部省国庫補助事業として、今日的問題をテーマとする全国セミナーの開催。93年度は高齢者問題が取り上げられ、94年度は「高等教育と女性、その社会的還元」をテーマとして、10月に千葉の幕張で全国セミナーが行われます。②大学生及び研究学徒への奨学金の授与。93年度、国内18名、海外からの留学生2名。③国際交流。IFUWの国際的な会議やセミナーへの参加、国連やユネスコへの協力などです。95年8月には横浜でIFUWの国際会議が開かれ、女性と児童をとりまく諸問題が話し合われます。

最後に神戸支部について、聞かせて下さい。

会員数二二三名（94年4月現在）

出身校別では、神戸女学院49名、奈良女子大27名、同女大23名、津田21名、大女大16名などなどです。

月一回の例会（主に講演会）、年毎の全国セミナーへの参加とバ

スツアード、隔年毎の音楽会催行など

年の活動をしています。来年四月にJAUWの総会が神戸で開かれることになつております。支部の総力をあげて準備にとりかゝっているところです。

この会を時代の求める方向に添つた魅力あるものにしたいと、活動内容についても研究中ですが、

もつと多くの方に入会していただ

き、活力ある会にして行ければと思ひます。関心をお持ちの方は、どうぞ係までお問合せ下さい。

なお、入会金五、〇〇〇円、年会費八、〇〇〇円です。

この会を時代の求める方向に添つた魅力あるものにしたいと、活動内容についても研究中ですが、もつと多くの方に入会していただきます。活力ある会にして行ければと思ひます。関心をお持ちの方は、どうぞ係までお問合せ下さい。なお、入会金五、〇〇〇円、年会費八、〇〇〇円です。

ることになつています。

国連との関係では、去年10月に開催された第48回国連総会に、JAUW会長の青木さんが政府代表代理として出席し意見を述べています。

### 平成6年度佐保婦人学級年間行事予定

月・日曜	内 容	講 師	会 場
4・19(日)	開講式 舞子散歩		舞子ビラ
4・26(日)	俳 句	和田 恒朗先生	(三宮) 劍労会館
5・24(日)	俳 句	和田 恒朗先生	(三宮) 劍労会館
6・23(日)	組み紐	小田 清子先生	鎧甲地域福祉センター
7・18(日)	手作りハンガー	津野 貞子先生	三井信託銀行
9・27(日)	折り紙	内山 美智子先生	(三宮) 劍労会館
10・3(日)	秋を楽しむ		太山寺保養センター
10・18(日)	風景を描く	林 利三郎先生	
10・24(日)	茶 美		三井信託銀行
11・24(日)	料理 すぐき漬	小田 清子先生	
12・21(日)	音 字		(三宮) 劍労会館
	閉講式		(三宮) 劍労会館

### \*佐保婦人学級からのご案内

佐保婦人学級は本部からの要請もあって、公益事業の推進の一端として、社会一般の方とも親睦を深めながら、老齢化社会における生き甲斐を求めて有益なことを学びあっていこうという趣旨のもとに12年前、故津野貞子支部長によって創設されました。年間12回の会合を持ち、自由に色々な角度から学習を重ね、お互いに人格を高めるよう努力しています。今年度の参加者は27名（内一般参加者11名）となっております。どなたでも参加できますので、是非申し込んでください。なお年間行事予定は別表の通りです。年会費は3000円、当日のみの会費は500円です。

連絡先 小田 清子 ☎ 078-591-5468  
坪根 ミキ ☎ 078-452-0550  
山川はる江 ☎ 06-431-4856

大久保勝美（S31・文教）  
津村直子（S31・文教）

**平成5年度会計報告 並びに 平成6年度会計予算**  
 (H5.4.1~H6.3.31) (H6.4.1~H7.3.31)

収入の部			支出の部		
費目	平成5年度決算	平成6年度予算	費目	平成5年度決算	平成6年度予算
前年度繰越会費	2,676,837	2,489,098	本部会費	730,000	650,000
内本部会費	730,000	650,000	総会費	-103,992	150,000
訳支部会費	787,000	700,000	通信印刷費	119,153	250,000
預金利息	11,948	10,000	交通費	23,240	30,000
本部より補助	47,080	45,000	事業費	817,639	250,000
			内名簿印刷費	160,924	
			名簿送料	376,980	
			支部だより印刷費	209,735	180,000
			睦会補助	30,000	30,000
			若草補助	30,000	30,000
			佐保婦人学級補助	10,000	10,000
			慶弔費	74,151	90,000
			事務費	98,906	100,000
			予備費	4,670	10,000
			小計	1,763,767	1,530,000
			次年度繰越	2,489,098	2,364,098
合計	4,252,865	3,894,098	合計	4,252,865	3,894,098

## 資産内訳

H6.3.31現在

区分	通常貯金	定額貯金	郵便振替	現金	合計
支部	303,958	1,991,000	155,235	38,905	2,489,098
友愛金庫	5,949	1,120,000			1,125,949

## 平成6年度支部役員

	役員	氏名	年次	住所
A 支部役員	支部長	津野 貞子	S 8・家	灘区
	副支部長	内山美智子	S 20・理	東灘区
	事務局	長岡 加代	S 33・理数	西宮市
		立花 紀子	S 38・理数	東灘区
		松本佳代子	S 44・文英	伊丹市
B 本部役員		都筑久美子	S 37・家被	垂水区
	会計監査	山川はる江	S 19・保	尼崎市
		山田 桂子	S 31・文幼	須磨区
	理事	津野 貞子	S 8・家	灘区
		坪根 ミキ	S 16B 理	東灘区
C 支部活動委員	評議員	内山美智子	S 20・理	東灘区
		長岡 加代	S 33・理数	西宮市
		山川はる江	S 19・保	尼崎市
		立花 紀子	S 38・理数	東灘区
	佐保短大理事	八木 静子	S 9・文	須磨区
大学婦人協会役員	支部だより編集委員	吉田 俊子	S 22・文	宝塚市
		広瀬 周子	S 29・家被	宝塚市
		植田 明子	S 32・家住	宝塚市
		吉江 順子	S 35・文社	宝塚市
		向山 安子	S 35・家住	宝塚市
		滝内久美子	S 40・文教	宝塚市
		中島恵美子	S 50・理物	宝塚市
		山本 恵子	S 53・家生	宝塚市
	大学婦人協会役員	大久保勝美	S 31・文国	北区
		津村 直子	S 35・文教	東灘区

## 地区リーダー・睦会世話係・若草運営委員

地区名	氏名	年次	地区名	氏名	年次
東灘区	柳瀬あや子	S 42・文国	芦屋市	増田 千代	S 12・家
	久保伊希子	S 51・家住		東 昌子	S 19・文
灘区	田辺 富子	S 24・理	伊丹市	塚口 郁子	S 35・家住
中央区	上田ユクエ	S 4・文		都筑 咲子	S 37・家食
兵庫区	郷 芙美枝	S 8・理	宝塚市	中村 俊子	S 9・文
長田区	瀬川 順子	S 41・文英		滝内久美子	S 40・文教
	藤井 勢子	S 48・家食		山本 恵子	S 53・家生
北区	小田 清子	S 10・家	明石市	内匠 慶子	S 18・保
須磨区	近藤 房子	S 6・文	加古川市		
	八木 静子	S 9・文	三木市	竹崎美佐保	S 18・文
垂水区	竹田喜代子	S 22・臨数	小野市	村田 好子	S 39・家食
	東 卓子	S 30・文国	西脇市	芝 美代子	S 43・理化
西区	安達 静子	S 28・文社	加東郡		
	甚目 律子	S 36・家食	姫路市	田靡 幸子	S 31・家食
	小幡 京子	S 51・家被	相生市	土井千鶴子	S 36・家被
尼崎市	山川はる江	S 19・保	赤穂市	安東 和子	S 38・理植
	鈴木 久子	S 37・家食	赤穂郡		
西宮市	永吉 和子	S 34・理化	竜野市		
	北川 清子	S 40・家食	揖保郡		
			揖神崎郡		
			三原郡	前川 節子	S 33・家被

睦会	昭和25年卒業者	若草	都筑久美子	S 37・家被
			鈴木 久子	S 37・家食
			寺田 翠	S 37・文幼
			射延 瑞枝	S 42・家被

事務局だより

## 平成6年度 新入会員紹介

氏名	学部	勤務先
中森 俊江	理化	田崎真珠(株)
吉村 貴美	家住	(株)大林組
寺本 美保	家住	宝塚市役所
山本 智子	家食	奈良女子大 大学院
小路佳代子	理化	(株)サントリー
坂田みどり	理化	ダイソー(株)
豊福 優子	理生	西宮市立上甲子園中学校
長尾 真紀	家食	ユニチカ三幸
岩佐 千智	家住	コーポこうべ
石田 仁美	理化	三菱重工業(株)
野田伊智子	理化	松下電器産業(株)
元山 晶代	理化	田辺製薬(株)
山田 美穂	理生	武田薬品工業(株)
松田奈緒子	家生	京都工芸繊維大 大学院
高見 香里	理数	県立加古川東高校(非)
大谷有圭里	文国	
村田 亜紀	文国	近畿大附属中学校(非)
桑名美和子	文英	セキスイハイム山陽(株)
井関みゆき	文地	(株)さとう
津田由加子	文教	姫路市役所
杉本 夕美	家住	(株)瀬戸本淳建築研究室
山本紀代美	家生	県立香寺高校
山本 真紀	文国	県立出石高校(非)

7年度支部総会

- ・平成7年7月20日(日)  
・神戸ベイシティ  
ホテル&タワーホテル  
(六甲ライナー アイランズ  
センター駅 下車すぐ)

事務局からのお知らせ

- ①郵便振替口座番号の変更  
(旧) 神戸9-72585  
(新) 01190-1

②会費の振込、住所変更等、事務局への連絡は必ず整理番号（封筒宛名右下の6桁の番号）を書いて下さい。（事務処理上必要）

③奈良女子大学入試案内あります。

厳寒の冬から酷暑の夏まで今年は随分いろんなことがありました。前号を引き継いで18号もできるだけ見やすい紙面をと、活字を大きくし、写真を増やし、特集を組みました。

編集後記

もみづ会報告

哀  
悼

酒見	照子様	(S 12・家)	H 5・10	25	没
木村	アイ様	(T 14・家)	H 6・5	10	
武川トミエ様	(T 13・保)	H 5・9	18	"	
西都様	(S 18・家)	H 6・3	20	"	
内海義子様	(T 14・臨理)	H 6・6	23	"	
竹田綾子様	(S 9・文)	H 6・7	31	"	
松田節子様	(S 6・保)	H 6・7	31	"	
山形アグリ様	(T 12・理)	H 6・7	14	"	
津野貞子様	(S 8・家)	H 6・8	4	"	